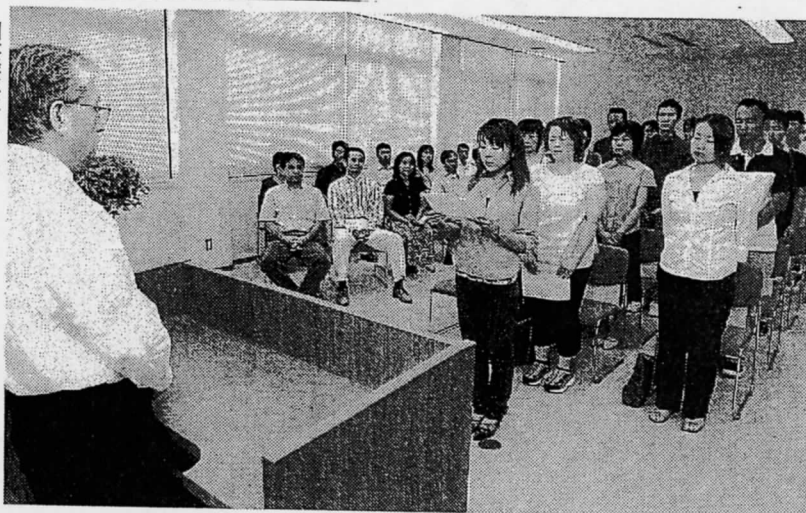


植物世話し心身回復支援

景観園芸学校の
療法課程2期生 全国の15人入講式

北淡町野島常盤の県立「国」から集まった二十四
復を支援する教育を受け
る。
同校は公的機関とし
て全国で初めて園芸療
法士の養成に乗り出し、
八月に一期生を送り出
した。二期生は社会福
祉士、介護支援専門員
(ケアマネジャー)、保
健師など医療福祉の国家
資格を持つ社会人が多
く、「卒業後すぐに実践
してもらえるのでは」と
同校。



園芸療法士を目指して学ぶ2期生＝県立淡路景観園
芸学校

式典では、熊谷洋一校
長が「自然と共生したま
ちづくり、医療と福祉に
貢献してほしい」とあ
いさつ。新入生代表の遠
藤恵さん(三才)＝仙台市出
身＝が「宮城の大地震で
心のケアの必要性を再
確認した。植物と人との
かわり方を学んでい
きたい」と決意を述べ
た。

平成5年9月3日(水)
神戸新聞 朝・夕
22頁 淡路版